



いぶりがっこを刻んだ「木っ端みじん」

大仙市の加工品会社・商品第1弾

がっこ刻み食べやすく

料理への活用法も紹介

農産加工品の企画販売会社「たからばプロデュース(大仙市大曲)」が、細かく刻んだいぶりがっこ「木っ端みじん」を販売している。さまざまな料理に加えて食べてもらう狙いで、9月に設立した同社の商品第1弾。

数ミリの角に刻んだがっこ150gをパック詰めした。ラベルには、納豆やポテトサラダに混ぜるなどの使い方を写真で紹介し、レシピの動画が見られるQRコードも載せた。

代表の鈴木健一さん(39)は大仙市太田町出身。大手航空会社の関連企業などに勤める傍ら、起業を志してマーケティングを学び、同社を設立した。

「地域の宝である農産物の新たな食べ方を提案し、広く売り出したい」。今後はニンニクなどの加工品も開発する計画だ。

市内の直売施設しゅしゅえつと・まるしえ、秋田市のあきた県産品プラザ(アトリオ内)と秋田空港、インターネットなどで6900〜8900円で販売している。同社090・6623・4147

(佐藤辰)